

2008
4月号

広報 みはま



先輩 川藤幸三さんとの卒業記念制作（美浜南小学校）

TOPICS

- 「美浜町観光写真コンテスト2007」入賞作品
- 「美浜を詠う短歌コンクール」入選作品
- 町職員の給与と職員数の状況
- 美浜発電所の状況

No.447

平成20年3月21日発行

美浜町観光写真コンテスト 2007 審査結果!

町では、町内の新しい魅力を発掘することを目的に「美浜町観光写真コンテスト2007」を開催しました。
今回は「美浜町の風景」「美浜町で出会った笑顔」の2つのテーマで作品を募集し、41人の方から74点のご応募をいただきました。
2月12日に開催しました審査会の結果、次の作品が入賞されましたので、ご紹介します。(敬称略)

〈テーマ1〉

美浜町の風景 ～みはまの四季～

最優秀賞

「海へ」 岸隆介(敦賀市)



優秀賞



「人気の浜」 辻井 等 (小浜市)

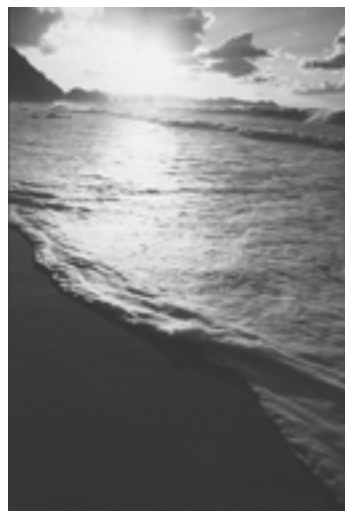


「巖冬の弁天崎」 梅津 武博 (菅浜)

入選



「パラソル群」 平野 勉 (河原市)



「荒天のダイヤ浜」
武長 富江 (竹波)



「芝桜の咲く頃」
斉藤 武吉 (敦賀市)

特別賞



「光芒」 柄島 昌子 (敦賀市)

～テーマ1の審査員講評～

例年どおり応募作品は、水晶浜、日向(水中綱引き)の写真が多く、受賞作品についても、今回は全て敦賀半島側の写真が選ばれる結果となりました。菅浜地域だけでも4点の受賞作品がありました。それぞれに情景が異なり、テーマに沿った素晴らしい作品が受賞されました。



「晴れ舞台」 田中 由紀子 (敦賀市)

最優秀賞

〈テーマ2〉

美浜町で出会った笑顔

〜みはまの暮らし〜



優秀賞



「赤ちゃん力士 土俵入り」 叶井 進 (小松市)



「やんちゃ坊」 坂 直宏 (福井市)

入選



「Joy of FULFILLMENT(遂行の喜び)」
Dan Nicolaescu (京都市)



「おけいこ」 小保 隆一 (敦賀市)

～テーマ2の審査員講評～

美浜町の「祭り」の作品が多く、町内の各地域における主要な祭りの情景がバランスよく出展されていました。もう少し人々の生活が表現された作品の応募もほしかったです。

～コンテスト全体の審査員講評～

今回は、まとまりのある落ち着いた作品が多いように感じました。撮影方法やアングルにこだわった作品は少なく、一瞬のシャッターチャンスをとった作品がほとんどでした。

毎回出展されている方も多いが、今回は県内外から初出展された方が多く見られました。



「水中綱引き」 梅田 友和 (小浜市)

第三回 美浜を詠う短歌コンクール 入選作品

「美浜を詠う実行委員会」では、昨年度に引き続き、美浜の海や山、湖、空、人、祭り、名所、名物…など、皆さんの眼に映る美浜を五・七・五・七・七の短歌で表現していただく「第二回美浜を詠う短歌コンクール」を開催しました。

コンクールの作品を、昨年8月から12月末まで募集し、町内外から552首のご応募をいただきました。

厳正なる審査の結果、入選作品が決定し、3月8日に町中央公民館において表彰式が行われました。

入選作品は次のとおりです。（敬称略）

一般の部

【美浜町長賞】

風祈能を舞ふシテの踏む足拍子は弥美の社の夏風をきる

児玉 普定（福井市）

【美浜町議会議長賞】

男衆の三味線ひびく山青葉子供歌舞伎の凜凜しき瞳

武田 統（久々子）



【美浜町教育委員長賞】

雲谷に牛の背ほどの雪残る種まきせよと春風が吹く

加藤 茂（河原市）

【美浜町教育長賞】

早瀬なる父の墓より海見えて漁る船の沖へ出でゆく

林 都紀恵（鯖江市）

【美浜町文化協会長賞】

山々の紅葉を写す久々子湖の朝風の面にボラの飛ぶ見ゆ

浜野 信江（久々子）

【美浜を詠う実行委員会長賞】

海に里に弓矢を放つ浜祭り代祝子の勇姿寒気も飛ばす

三宅 邦嗣（早瀬）

【佳作】

「キャッチ・ロー」湖面を進むスカル艇朝陽を浴びて輝く子らよ

野原 美子（松原）

湖に沿い訪ねきたりし梅の里媪は街道に梅の酒売る

斉藤 しづ子（福井市）

舟小屋に泊まる舟なし茅葺の屋根を濡らして梅雨しどど降る

長谷川 郁子（坂井市）

出でてゆく日向漁船の在り処舞ふカモメの大群視界より消ゆ

田中美代子（福井市）

故郷の便りを受けて送られる広報美浜、ありがたきかな

瀬戸 健自（千葉県）

杉生ふる龍澤寺の境内昼暗く桐の家紋の扉のゆかし

矢部 田鶴子（敦賀市）

三番叟舞いし息子も早還暦美浜の郷の祭りなつかし

太田 佳代子（京都府）

三人の子らそれぞれに妻を得て「須可麻祭り」に幼子連れて来る

高木 敏美（菅浜）

河原市とふ駅名なりき遠き日の制服姿の父がまぼろし

鈴木 絹枝（敦賀市）

さざ波の冬日に光る湖にジェットクルーズの鮮やかな赤

森口 かな江（敦賀市）

さばへしこ焼けばかぐはし妻とともに茶漬いたたく冬の夕べに

太郎良 博（東京都）

耳川の清き流れに逆ひてえん堤越えゆく若鮎の群れ

森田 岩太（佐野）

【美浜町長賞】

みんしゆくのまどに大きな夕日見たみんなの顔が赤くそまつた

佐々木 里萌（鯖江市惜陰小二年）

【美浜町議会議長賞】

遠足の遊らん船のぼくの上鳥がくるくる輪をかいている

佐々木 郁哉（鯖江市惜陰小四年）

【美浜町教育委員長賞】

きれいだねオレンジ色のくろふじ山ぼこぼこ頭であったかそうね

中村 由貴枝（菅浜小二年）

【美浜町教育長賞】

祖母の父ねむる早瀬の橋の下海と湖うみとの水が流れる

林 夢乃（鯖江市吉川小六年）

【美浜町文化協会長賞】

美浜町へしこがうまいさいこうだごはんがすすみ太ってしまう

上野山 歆紀（美浜中二年）

【美浜を詠う実行委員会長賞】

いこのまゆと萌ちゃんと泳いでた 美浜の海はきれいだといって

山口 暁里（美浜東小三年）

【佳作】

夏の午後信号待ちで見えてくる輝く海よ美浜の宝

行方 裕貴（敦賀気比高三年）

すがはまのうみがとつてもきれいだなきらきらしてしんじゅみたいね

真田 幸穂（菅浜小一年）

どこまでもオレンジ色に染まる海 こんな所に住んでいるんだ

上倉 由加里（美浜中丹生分校二年）

耳川で鮎をつかみてたわむれる夏の終りの我が家の行事

鳴田 翔（美浜中一年）



短歌コンクール表彰式の後には、作家であり詩人のねじめ正一氏を招き、「言葉の力を贈りたい」と題した記念講演会が開催されました。

ねじめ氏は、昔と今の社会情勢や人間関係の変化をふまえて、言葉がもたらす人と人とのつながりについて話されました。

町職員の給与と 職員数の状況 についてお知らせします



町では、町職員の給与と職員定員の管理について、町民の皆さんのご理解とご協力を得ながら、その適正化を進めています。

町職員の給与などについては、給与条例や町議会における予算の審議を通じて、すでに公表されていますが、町民の皆さんにより一層ご理解いただくため、現在の町職員の給与と定員の管理の状況についてお知らせします。

※その他の詳細な項目については、4月以降に町のホームページで公表します。

●人件費の状況(普通会計決算)人口は平成19年4月1日現在

区分	住民基本台帳人口	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	17年度(参考)
18年度	11,165人	7,867,588千円	1,459,615千円	18.6%	23.2%

※普通会計とは、一般会計に診療所会計を加えたものです。

●職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
18年度	210人	699,270千円	54,769千円	261,170千円	1,015,209千円	4,834千円

※特別職及び公営企業等会計部門を除く。

●職員の平均給料月額及び平均年齢の状況(平成19年4月1日現在)

区分		平均給料額	平均年齢
一般行政職	美浜町	291,500円	39.7歳
	福井県	358,531円	43.1歳
技能労務職	美浜町	241,900円	50.9歳
	福井県	347,452円	45.8歳

●職員の初任給及び学歴別・経験年数別 平均給与月額(平成19年4月1日現在)

区分		初任給	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	161,600円	245,500円	294,300円	331,600円
	高校卒	140,100円	208,500円	268,400円	306,000円
技能労務職	高校卒	122,500円	170,700円	190,400円	237,100円
	中学卒	-	-	170,900円	229,000円

●期末・勤勉手当(平成19年度支給割合)

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.4月分	1.6月分	3.0月分
勤勉手当	0.725月分	0.725月分	1.45月分

●職員手当(平成19年度分)

区分	内容
扶養手当	配偶者 月額13,000円 配偶者以外の扶養親族のうち1人 月額6,500円
住居手当	世帯主である職員に自宅の新築・購入から5年間2,500円(月額) 借家12,000円を超える家賃の額に応じ、最高27,000円(月額)まで
通勤手当	通勤距離2km以上で距離に応じて2,000円から24,500円まで
宿日直手当	1日4,200円
管理職手当	・課長級 39,700円～51,900円 ・課長補佐・保育園長級 22,200円～31,700円 ・保育園副園長 18,500円 ※上記の範囲に基づき、級号給及び管理職手当表により平成19年4月1日から定額

●特別職の報酬等の状況(平成19年度分)

区分	町長	副町長	教育長	議長	副議長	議員
給料・報酬月額	850,000円	670,000円	550,000円	300,000円	245,000円	235,000円
期末手当月数	3.3月分			3.1月分		

期末手当は、給料・報酬月額に役職加算を乗じたものを基礎額とします。

※上記の公表金額は、税や各種保険料等を引く前の金額で、いわゆる手取り額ではありません。

●ラスパイレス指数

区分	平成17年	平成18年度	平成19年度
ラスパイレス指数	90.6	89.9	90.1

※国の給料を100とした場合における美浜町の給料の指数

●部門別職員数の状況(平成19年4月1日現在)

区分	部門	職員数		対前年増減数
		平成18年度	平成19年度	
一般行政	議会	2	2	
	総務	35	36	1
	税務	10	10	
	農水	12	12	
	商工	10	10	
	土木	15	14	▲1
	民生	75	73	▲2
	衛生	16	16	
	小計	175	173	▲2
特別行政	教育	40	38	▲2
	警察			
	消防			
小計	40	38	▲2	
合計		215	211	▲4
公営企業等	病院			
	水道	5	5	
	交通			
	下水道	7	6	▲1
	その他	5	5	
小計	17	16	▲1	
総合計		232	227	▲5

※条例に定められている職員定数は250人

●年次別職員数(実績)の状況

区分	平成17年度	平成18年度	平成19年度
職員数	235人	232人	227人
対前年増減数	▲8	▲3	▲5